# 2023年8月　紀南病院　研修医通信　vol.131

（済生会松阪総合病院　研修医2年目　多田章太）
研修医多田です。2023年8月の１ヶ月間紀南病院で地域医療研修をさせていただきました。地域医療研修という名のもと、紀南病院だけでなく各地域の診療所や神島といった離島診療所で研修させていただき、普段とは違う環境で患者さんと関わる機会が多く持て、非常に有意義な1ヶ月となりました。また、熊野古道や熊野本宮大社の散策、隣県の串本町でのダイビングライセンス取得、熊野大花火大会など非常に多くの事を1ヶ月の間に経験させていただき、三重県南部の地域を深く知ることができました。指導医の渡邉先生をはじめ、上級医の先生方、病院スタッフの皆様方には大変お世話になりました。またいつかは紀南病院で働きたいと思える濃い1ヶ月でした、ありがとうございました。

(鈴鹿中央総合病院　研修医2年目　早川嘉彦)
研修医早川です。あっという間の1ヶ月間でしたが、内科病棟管理や診療所研修、外来研修など多くのことを経験させて頂きました。
診療所や訪問診療での定期診察から、救急外来での診察やIC、入院中の治療や退院調整、外来でのフォローまで、一連の流れを研修させていただいたことで、自分の中での医療全体像がさらに明確になりました。訪問診療では、医療へのアクセスの悪さや老老介護といった問題を目のあたりにし、その一方で、慣れ親しんだ家で家族とともに過ごせる環境を可能にしているのを見て、訪問診療の重要性も感じました。
勤務後は新宮市などに足を運んで美味しいご飯屋さんを開拓したり、ダイビングや熊野大花火など、充実した日々を送ることができました。指導医の榮先生、紀南病院や診療所の先生スタッフの皆様には大変お世話になりました。
地域医療で学んだ経験を活かして今後の診療に役立てていきたいと思います。 1ヶ月間ありがとうございました。

(三重県立志摩病院　研修医2年目　大川桃佳)
研修医大川です。8月から1ヶ月間紀南病院で研修させていただきました。学生時代に地域医療研修が無く、今回が初めての診療所研修でしたが、数日の診療所研修で様々なことを経験させていただきました。訪問診療では実際に家に行くことで地域の医療へのアクセスの悪さを実感しました。また、コロナ禍で病棟入院だとどうしても面会制限などがありできなかったのですが、在宅医療では患者さん本人やご家族さんと医療者側の距離が近く、密に、そして直接話し合って今後の治療について決めていくことがとても魅力的に感じました。病棟業務でも、地域ごとに医療の提供の仕方が異なり、患者さんや家族の背景を考えつつその方にとってのベストの診療をするという姿勢を教わりました。当直は想像以上に忙しく、外科系内科系どちらも来るので勉強になりました。
業務外の時間では、熊野古道に行ったりたくさんの美味しいご飯を食べたり、そして何と言っても8月の目玉であった熊野花火を堪能しました。期待以上の綺麗さと壮大さで大切な思い出になりました。指導医の浜口先生をはじめとして、医局の先生方、紀南病院職員の皆様、そして各診療所の皆様に大変お世話になりました。紀南病院で学んだことを今後の研修生活に活かせるよう精進して参ります。1ヶ月間ありがとうございました。